

青井記念館美術館

はぐくみ会だより

第 6 号

平成10年11月1日



所蔵作品紹介
(5)

「獅子舞」 洋画

島田四郎

縦 59cm 横 71cm

高岡工芸高等学校 教職員美術展開催される

本年度の新年画として本校に在職されている先生方の専門技術や趣味を生かした美術展が九月十九日(土)から十月四日(日)の十六日間開催され、日本画三点、洋画十二点、彫刻三点、工芸十七点、刻字五点、写真九点総計四十九点展示されました。

柴田副校長の刻字や近藤先生(英語科)の洋画、工芸、刻字、写真四部門への出品や、各団体展に出品されている先生方の見ごたえある作品等充実した会場となり見学者からも大変好評でした。



第2回 県立近代美術館移動展盛況

「高岡工芸高等学校と郷土の作家」展は近代美術館の所蔵作品に青井記念館の所蔵作品を加え、本校卒業生の郷倉千靱、佐々木大樹、金森映井智氏や富山を代表する作家十七名、三十五点が展示されました。(八月八日(土)～九月十五日(祝))

催事案内

□ 明治から大正期までの作品展
本校創立期の参考作品を中心に
十二月五日(土)～

平成十一年四月十一日(日)

□ 卒業制作展

平成十一年三月六日(土)～
四月十一日(日)

同窓生ギャラリー

◇ 鶴谷 登展

十二月五日(土)～
平成十一年一月二十四日(日)

◇ 高岡市作家連盟写真部展

平成十一年一月三十日(土)～
二月二十一日(日)

第五回青井中美展 迫る！

本校が創立百周年を記念して開催した青井中美展も第五回展を迎えることとなりました。
年々回を追うごとに参加校も増加し、応募点数も大変多くなっており、青井中美展が中学校の美術教育活動の活発化及び造形文化に対する理解をより一層深める意義のある事業となっております。

開催期間

平成十年十一月十九日(木)
十一月二十九日(日)

表彰

青井大賞	一点	チューリップテレビ	一点
富山県知事賞	一点	優良賞	二点
最優秀賞	一点	富山新聞社	二点
富山県教育委員会 教育長賞	一点	優良賞	二点
優秀賞	一点	チューリップテレビ	二点
富山新聞社	一点	優良賞	二点
優秀賞	一点	佳作	十校
富山新聞社	一点	学校奨励賞	三校



所蔵作品紹介

(5)

表紙

「獅子舞」 洋画 島田四郎

昭和二十九年に制作され本校の創立六十周年に寄贈された作品。

獅子舞を演ずる若者達、笛を吹く楽士は、形を簡素化し、無駄を省いた表現と、獅子布の紫色と地面の黄色との組合せが全体に強烈で軽快な印象を与える。

作品は光の狩人とも称され、新鮮な色の使い方と光のとらえ方、生きいきと伸びやかな筆運び等独自の画風がより魅力的である。

作者紹介

明治三十八年、庄川町(現)に生れる。大正十四年本校図案科第二十八回卒業、後に日本美術学校に学ぶ。

春陽会、白日会に作品を発表し画壇の注目を集める。

日展特選二回、日展運営委員として活躍。

はぐくみ会会員 募集のおしらせ

はぐくみ会では会員を募集しています。

申し込まれた日から一年間会員となります。

主な活動

- 1 青井記念館美術館への協力・支援
- 2 中学生美術展(青井中美展)への支援
- 3 美術館だよりの発行

特 典

- 1 企画展等の案内
- 2 美術館だよりの配布

年会費

一般会員(個人)

二、〇〇〇円

特別会員(企業、団体等) 一〇、〇〇〇円

お問い合わせ・申し込み先

青井記念館美術館はぐくみ会事務局

寄贈作品の紹介

岡本昭夫氏(昭和二十七年木材工芸科卒)作

彫刻 「丁 君」

中村哲浩氏(昭和五十五年建築科卒)作

書 「杜甫の詩」

代谷松男氏(昭和二十一年図案科卒)作

洋画 「鉤 括 弧」

宮原玄英氏(昭和二年図案科卒)作

日本画 「雷 鳥」

宮原 和美氏より寄贈

編集後記

今年の夏は、梅雨明け宣言もな
いままに秋を迎え、ようやく平年
並みの天候に戻ったと思ったやさ
き雨ばかり降ったりして、逆に30
度の暑さだったり異常気象の著し
い変った年でした。

四月以降開催されました同窓生
ギャラリーでは、書道、洋画、金
属工芸作品と個展・グループ展と
もに盛況でした。

又、本年度新企画として九月に
開催されました本校教職員美術展
には四十九点の力作が揃い、観覧
者からさすがに工芸学校の先生方
との感想も聞かれ嬉しく思いまし
た。

編集発行

富山県立高岡工芸高等学校
青井記念館美術館はぐくみ会

住 所 〒933-8518 高岡市中山一-1-20

TEL (0766)211-6330(内線85)

FAX (0766)211-6331

美術教室開催報告

中学生対象の、楽しい「造形遊び」と題し
た美術教室が平成十年八月二十五日から三日
間実施されました。

夏期休業の後半で中学生の総合体育大会の
開催とも重なり、参加生徒は七名と少ない受
講でしたが、墨流し、合わせ絵、紙染め、糸
ひき絵などさまざまな造形表現を楽しみなが
らすすめられました。



*青井記念館のホームページが下記のように変更になりました。
<http://www.4.justnet.ne.jp/~kougei-2/>